

仕 様 書

1. 件 名

平成22年度 字幕文字等表示業務

2. 業務履行場所

- (1) 国立劇場本館大劇場・小劇場（東京都千代田区隼町4 - 1）
- (2) 静岡県コンベンションアーツセンター（静岡県静岡市駿河区池田79 - 4）
- (3) 神奈川県立青少年センター（神奈川県横浜市西区紅葉ヶ丘9 - 1）

3. 契約期間

平成22年4月1日から平成23年3月31日

4. 契約期間における字幕表示公演

別紙「平成22年度字幕文字等表示公演予定表」のとおり

5. 業務完了報告書の提出

受託者は各字幕文字等表示公演終了後、業務完了報告書を振興会に提出する。

6. 業務内容

公演中の字幕文字等表示機材の賃貸借（保守含む）

- ア．電光表示式字幕機（LED） 1公演につき2台
（小劇場での公演の場合、字幕装置を固定させる台座 1公演につき2台）
- イ．プロジェクター（投影「文字」） 1公演につき2台
- ウ．プロジェクター（投影「映像」） 1公演につき1台

エ．コネクタ付ケーブル

その他字幕操作に必要なパソコン等機材を含む

アについて上記2.（2）静岡、（3）神奈川では、1公演につき1台

別紙「公演予定表」の「方式」欄等参照

機材の設置・撤去

字幕等を表示する公演ごとに機材を持ち込み、設置・撤去を行う。

公演期間（稽古含む）以外は機材を持ち帰る。

詳細は7.当該項目に記載。

表示の操作

オペレーターは、日本の伝統芸能に関する知識を有し、公演にて演奏される詞章等を理解できる者であること。

機材操作にて、公演の舞台稽古、本番において舞台進行に即してタイムラグの無いようにする等適切に表示操作できる者であること。

字幕文字及び投影用映像データ変換作業

ア．振興会が提供する字幕原稿を、LEDまたは投影により字幕表示するためにデータ変換する作業

イ．振興会が提供する映像原稿（デジタルデータを含む）を、投影により表示するためにデータ変換する作業（スキャン、トリミング、色調整、PPTデータ変換）

* 映像効果を高めるための映像原稿のデジタル処理について

映像効果を高めるため、振興会が提供する映像原稿をもとにアニメーション等に記載の作業を越えるデジタル処理が必要な作業については、本件の字幕文字等表示業務には含めず、別途受託者とその都度協議して行うものとする。

7. 表示の様式、機器の要件、機材の設置・撤去作業及び設置場所
公演を実施する会場及び公演ごとに振興会の指示を受けるものとする。
(別紙公演予定表参照のこと)

(1) 大劇場 (別紙平面図参照)

ア. 電光表示式

舞台プロセニウム左右天井部に設置されている懸架装置に電光表示式字幕機(LED)を各1台ずつ懸架し、表示を行う。

. 表示の様式

- a. 文字は、縦・横同長とし、一辺180mm以上、解像度は1文字につき24ドット×24ドット以上であること。
- b. 各種公演の内容にあった書体(主に明朝・ゴシック・楷書体・行書体)の表示が可能であること。
- c. 旧字体や外字等特殊な記号、半角スペース等の表示が可能なこと。
- d. 表示は縦書で行う。
- e. 表示内容の変更に迅速に対応できること(公演当日も含む)。
- f. 文字の色は原則として白色。

. 機器の要件

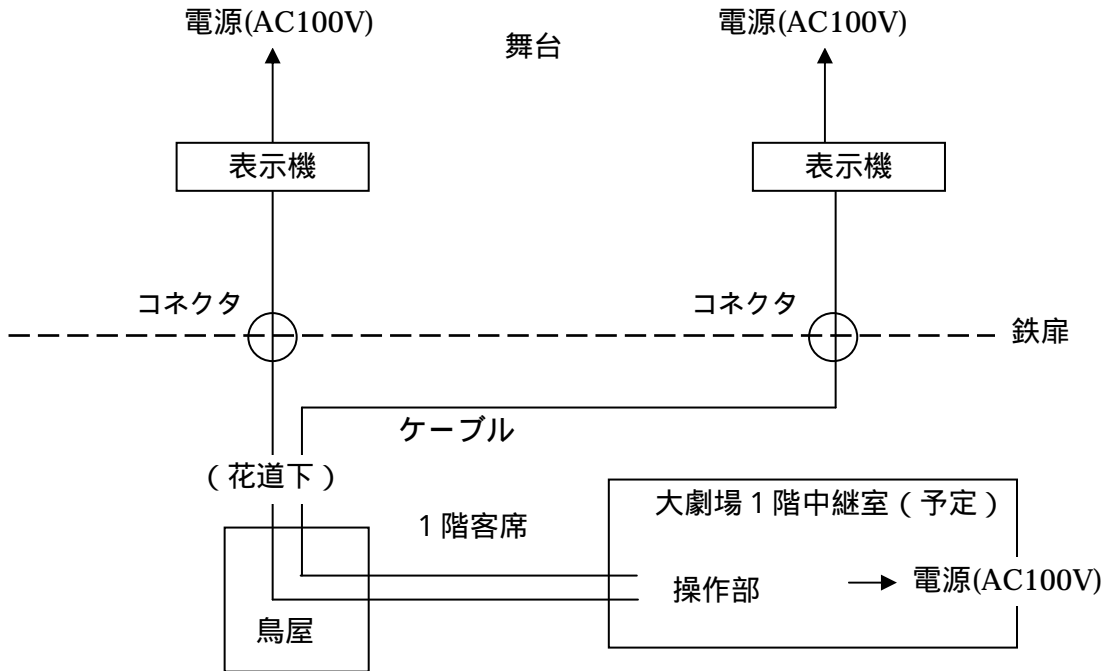
- a. 場内全席から表示を読み取れること。
- b. 舞台演出に応じて変化する舞台・客席の明るさにあわせて鮮明に表示するため照度の調整が可能なこと。
また、表示のフェードイン、フェードアウト及びクロスフェードが可能なこと。
- c. 文字の場合、1回の文字表示で最大1行16文字の範囲内で2行の表示が可能であり、書体の変更も可能であること。
- d. 省電力型の機器(表示機1台につき300w/h以下:単相交流100V)であること。
- e. 運搬移動が簡便であり、迅速な設置・調整・撤去が可能であること。
- f. 文字表示をしていない時は表示面が完全に消灯できること。

. 機材の設置・撤去作業

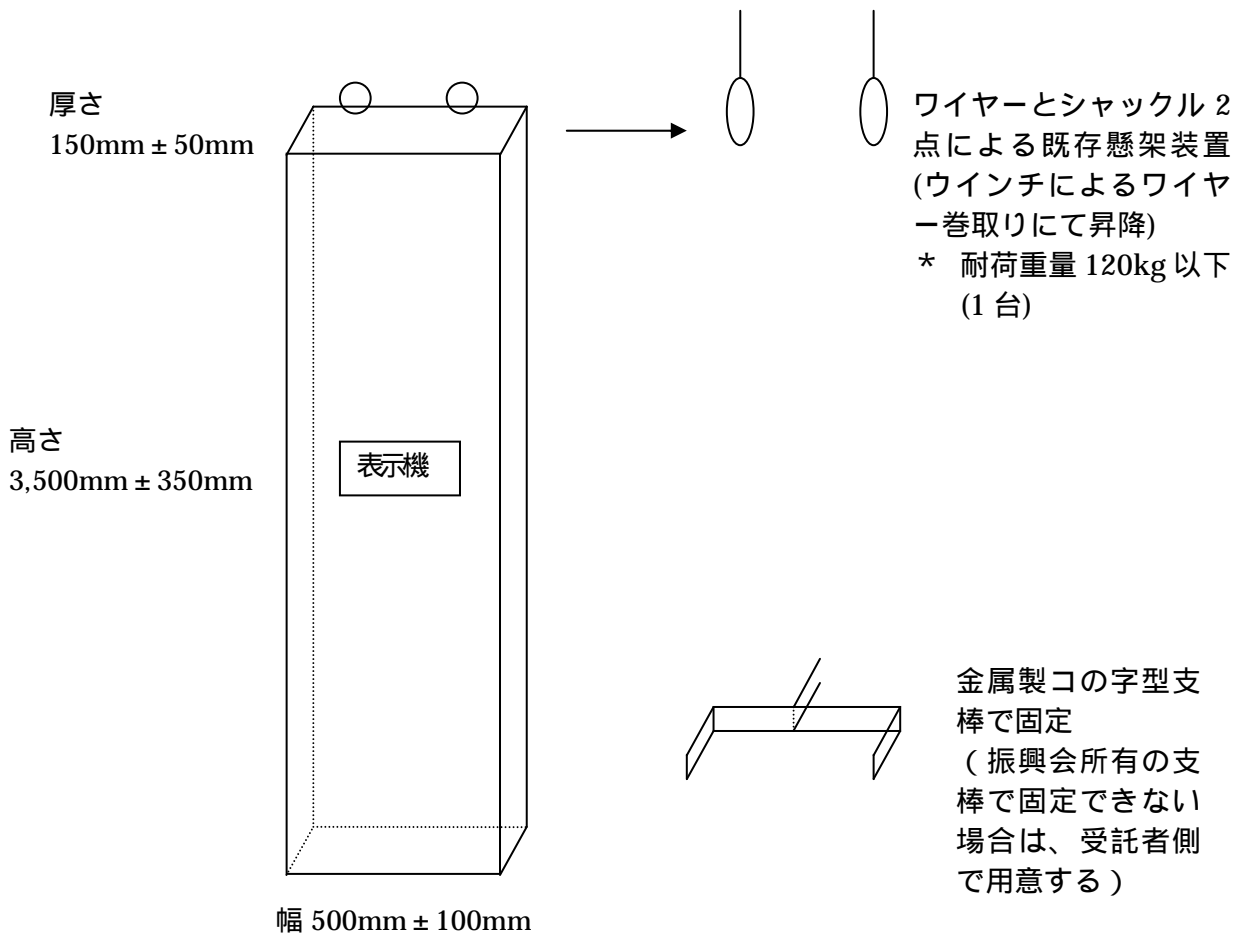
- a. 大劇場舞台までの機材の運搬(職員の指示に従う)。
- b. 舞台プロセニウム左右天井部に設置されている懸架装置に、表示機を左右各1台ずつ懸架する。懸架装置の昇降は振興会側が行う。また上記表示機の固定については振興会の指示に従う。
- c. 公演終了後、上記表示機の撤去。

・設置・運用場所（別紙平面図参照）

〔概略図〕



〔LED表示機の外形寸法及び懸架方式〕



イ．投影式 - 「文字」

舞台プロセニウム左右の壁面もしくは、そこに設置する表示板に字幕文字等を投影する。(壁面・表示板どちらを使用するかは振興会の指示による。表示板は振興会が用意する)

．表示の様式

- 投影範囲は、プロセニウム左右壁面 横×縦が約 600 mm×3,000 mm または左右の表示板。
- 各種公演の内容にあった書体(主に明朝・ゴシック・楷書体・行書体)の表示が可能であること。
- 旧字体や外字等特殊な記号、半角スペース等の表示が可能なこと。
- 表示は縦書で行う。
- 表示内容の変更に迅速に対応できること(公演当日も含む)。
- 文字の色は原則として白色。

．機器の要件

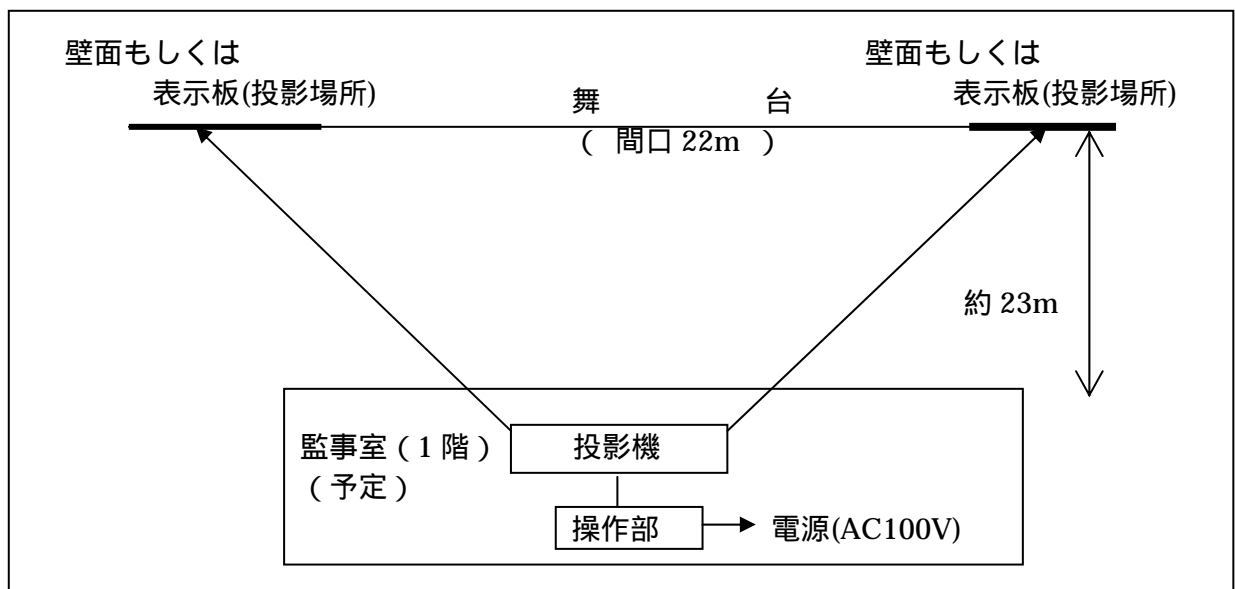
- 場内全席から表示を読み取れること。
- 舞台演出に応じて変化する舞台・客席の明るさにあわせて鮮明に表示するため照度の調整が可能なこと(5,000lm 以上)
また、表示のフェードイン、フェードアウト及びクロスフェードが可能なこと。
- 文字の場合、1回の文字表示で最大1行16文字の範囲内で2行の表示が可能であり、書体の変更も可能であること。
- 機器騒音が公演に支障のないこと。
- 既存空調設備の使用で設置室内の温度を著しく上昇させない機器であること。
- 省電力型の機器(投影机1台につき300w/h以下:単相交流100V)であること。
- 運搬移動が簡便であり、迅速な設置・調整・撤去が可能であること。
- 投影場所以外に明かりがもれないこと。また、暗転の際は完全に消灯できること。

．機材等の設置・撤去作業

- 大劇場までの機材の運搬(職員の指示に従う)。
- (表示板使用の場合)舞台プロセニウム左右天井部に設置されている懸架装置に、振興会が用意する表示板を左右1台ずつ懸架する。ただし懸架装置の操作は振興会が行う。
- 公演終了後、上記表示板及び機材の撤去。

．設置・運用場所

[概略図]



ウ．投影式 - 「映像」

舞台上部より懸架された振興会が用意するスクリーン等に映像等を投影する。

．表示の様式

- a．投影範囲は、リアスクリーン（約 6.3m 四方）に行う。
- b．文字は、各種公演の内容にあった書体（主に明朝・ゴシック・楷書体・行書体）の表示が可能であること。
- c．旧字体や外字等特殊な記号等、半角スペースの表示が可能なこと。
- d．表示内容の変更に迅速に対応できること（公演当日も含む）。

．機器の要件

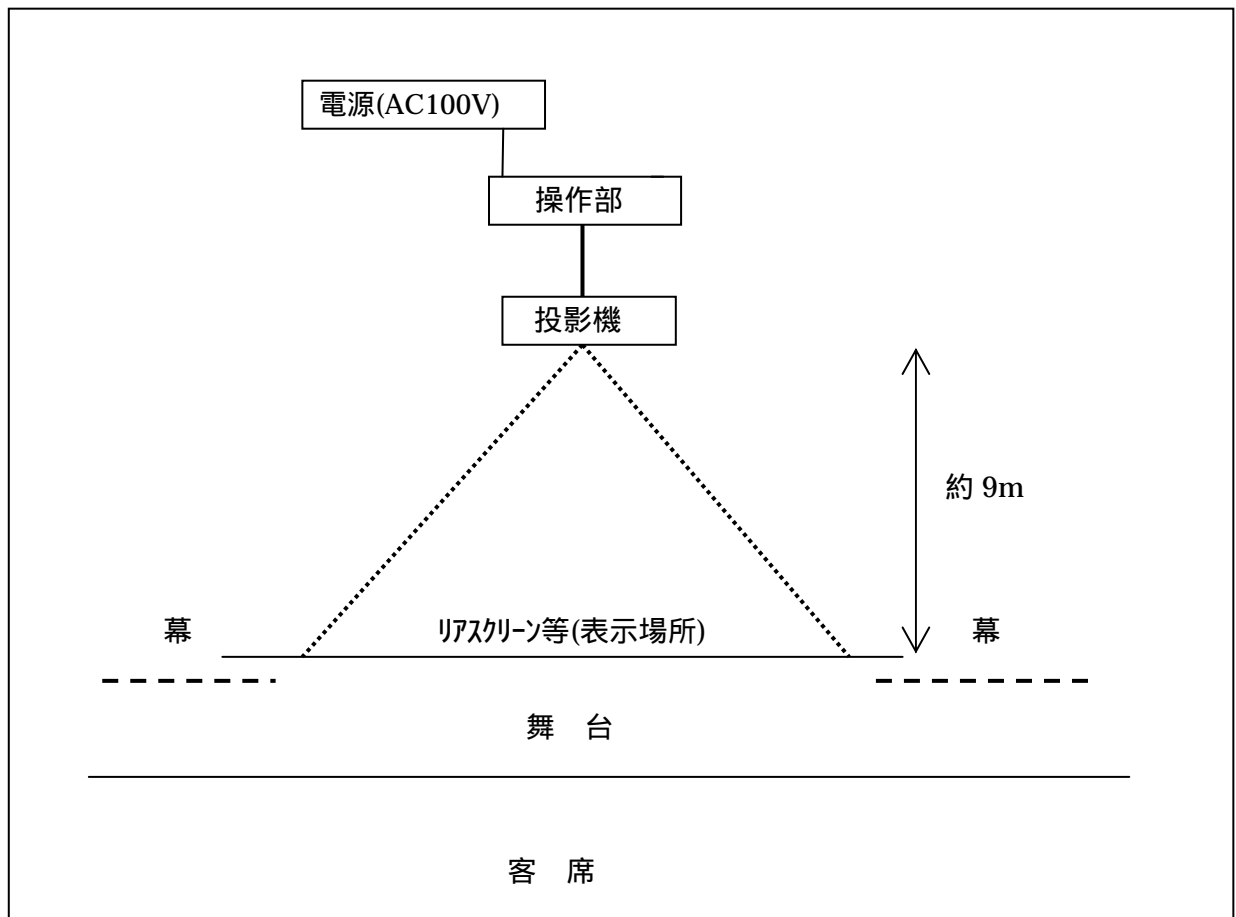
- a．場内全席から表示を読み取れること。
- b．舞台演出に応じて変化する舞台・客席の明るさにあわせて鮮明に表示するため照度の調整が可能なこと（7,000lm 以上）
また、表示のフェードイン、フェードアウト及びクロスフェードが可能なこと。
- c．機器騒音が公演に支障のないこと。
- d．省電力型の機器（投影機 300w/h 以下：単相交流 100V）であること。
- e．運搬移動が簡便であり、迅速な設置・調整・撤去が可能であること。

．機材等の設置・撤去作業

- a．大劇場舞台までの機材運搬及び設置（職員の指示に従う）。
- b．公演終了後、機材の撤去。

．設置・運用場所

〔概略図〕



(2) 小劇場 (別紙平面図参照)

ア. 電光表示式(自立型)

舞台左右に電光表示式字幕機(LED)各1台を設置し、表示を行う。

. 表示の様式

- a. 文字は縦・横同長とし、一辺 180 mm以上、解像度は 1 文字につき 24 ドット×24 ドット以上であること。
- b. 各種公演の内容にあった書体(主に明朝・ゴシック・楷書体・行書体)の表示が可能であること。
- c. 旧字体や外字等特殊な記号、半角スペース等の表示が可能なこと。
- d. 表示は縦書きで行う。
- e. 表示内容の変更に迅速に対応できること(公演当日も含む)。
- f. 文字の色は原則として白色。

. 機器の要件

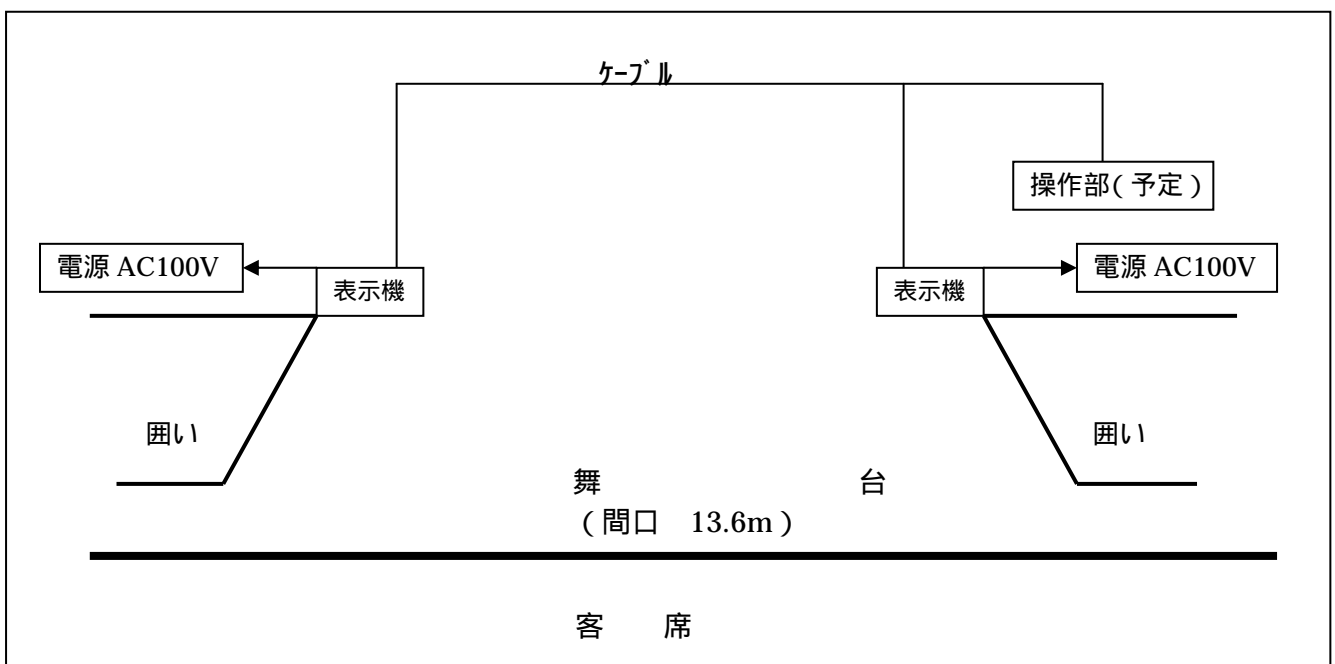
- a. 場内全席から表示を読み取れること。
- b. 舞台演出に応じて変化する舞台・客席の明るさにあわせて鮮明に表示するための照度の調整が可能なこと。
また、表示のフェードイン、フェードアウト及びクロスフェードが可能なこと。
- c. 1回の文字表示で最大1行16文字の範囲内で2行の表示が可能であり、書体の変更も可能であること。
- d. 省電力型の機器(表示機1台につき300w/h以下:単相交流100V)であること。
- e. 運搬移動が簡便であり、迅速な設置・調整・撤去が可能であること。
- f. 文字表示をしていない時は表示面が完全に消灯できること。

. 機材等の設置・撤去作業

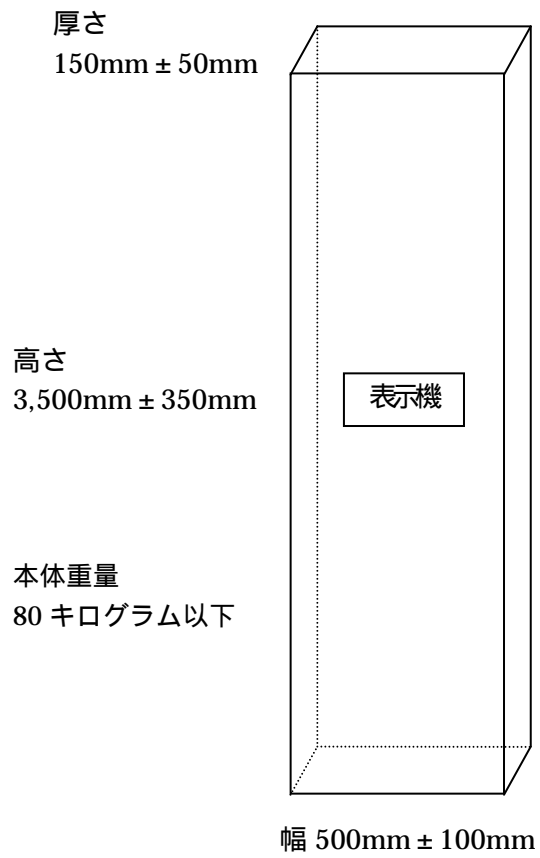
- a. 小劇場舞台までの機材の運搬(職員の指示に従う)。
- b. 振興会が指定する場所に別記に記した寸法・重量の台座を受託者側で用意し、表示機を垂直に固定する。ただし、台座の詳細については、振興会と協議すること。
- c. 公演終了後、上記機材等の撤去。

. 設置・運用場所

[概略図]



〔LED 表示機の外形寸法〕



(台座寸法)	高さ	600mm ± 150mm
	幅	600mm ± 100mm
	奥行	800mm ± 100mm
	重量	30 キログラム以下

イ．投影式 - 「文字」

舞台プロセニウム左右の壁面もしくは、そこに設置する振興会が用意する表示板に字幕文字等を投影する。

．表示の様式

- 投影範囲は、プロセニウム左右壁面 横×縦が約 600 mm×3,000 mm または左右の表示板。
- 各種公演の内容にあった書体（主に明朝・ゴシック・楷書体・行書体）の表示が可能であること。
- 旧字体や外字等特殊な記号、半角スペース等の表示が可能なこと。
- 表示は縦書で行う。
- 表示内容の変更に迅速に対応できること（公演当日も含む）。
- 文字の色は原則として白色。

．機器の要件

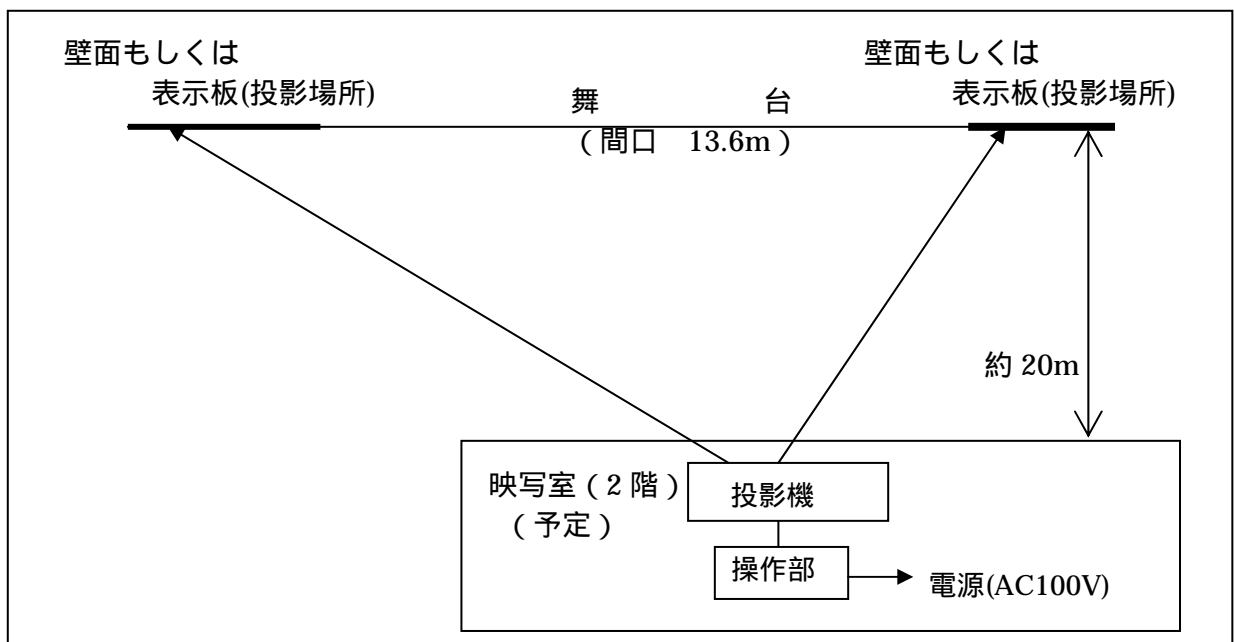
- 場内全席から表示を読み取れること。
- 舞台演出に応じて変化する舞台・客席の明るさにあわせて鮮明に表示するため照度の調整が可能なこと（3,000lm 以上）
また、表示のフェードイン、フェードアウト及びクロスフェードが可能なこと。
- 1 回の文字表示で最大 1 行 16 文字の範囲内で 2 行の表示が可能であり、書体の変更も可能であること。
- 機器騒音が公演に支障のないこと。
- 既存空調設備の使用で設置室内の温度を著しく上昇させない機器であること。
- 省電力型の機器（投影機 1 台につき 300w/h 以下；単相交流 100V）であること。
- 運搬移動が簡便であり、迅速な設置・調整・撤去が可能であること。
- 投影場所以外に明かりがもれないこと。また、暗転の際は完全に消灯できること。

．機材の設置・撤去作業

- 小劇場までの運搬（職員の指示に従う）。
- （表示板使用の場合）舞台プロセニウム左右天井部に設置されている懸架装置に、振興会が用意する表示板を左右 1 台ずつ懸架する。懸架装置の操作及び表示板の懸架は、振興会の指示を受け受託者が行う。
- 公演終了後、上記機材等の撤去。

．設置・運用場所

〔概略図〕



ウ．投影式 - 「映像」

舞台上部より懸架された振興会が用意するスクリーン等に映像等を投影する。

．表示の様式

- a． 投影範囲は、リアスクリーン（約 6.3m 四方）に行う。
- b． 文字は各種公演の内容にあった書体（主に明朝・ゴシック・楷書体・行書体）の表示が可能であること。
- c． 旧字体や外字等特殊な記号、半角スペース等の表示が可能なこと。
- d． 表示内容の変更に迅速に対応できること（公演当日も含む）。

．機器の要件

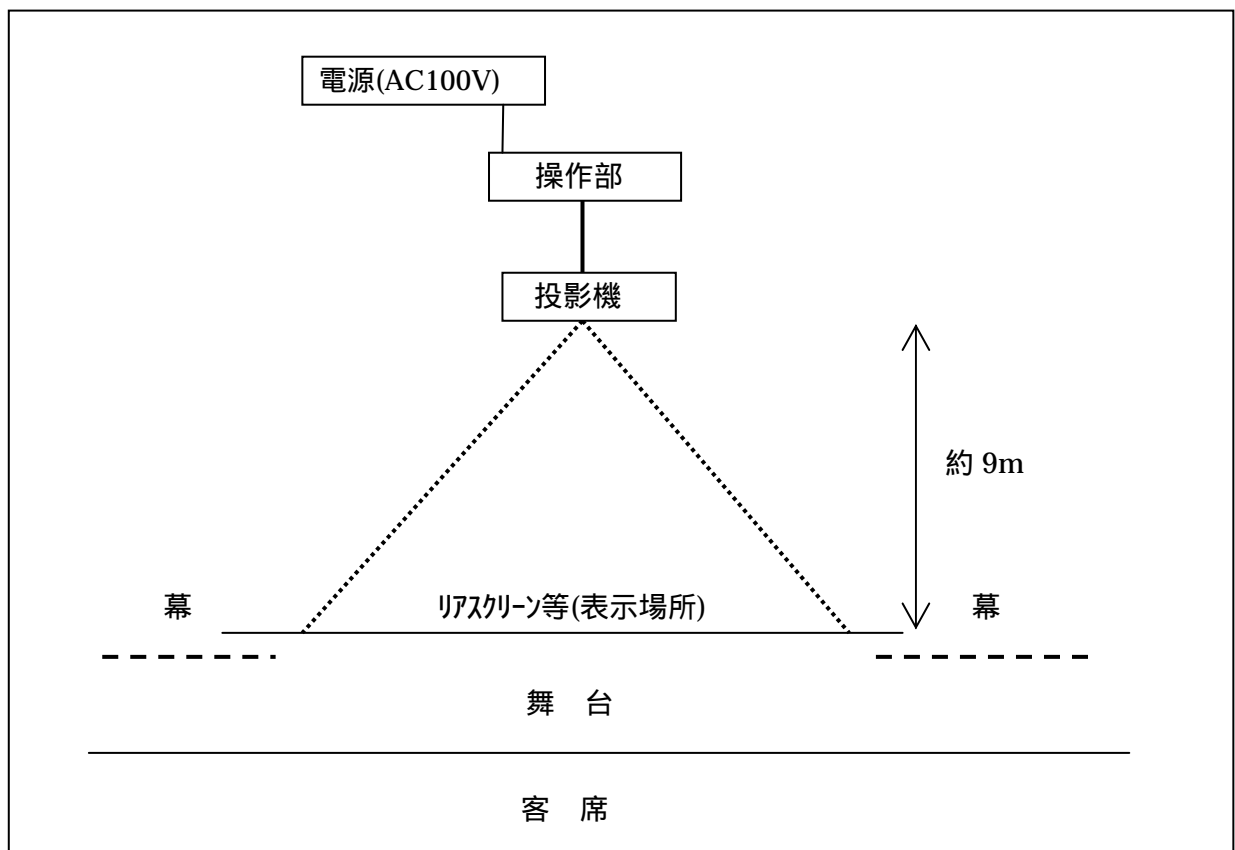
- a． 場内全席から表示を読み取れること。
- b． 舞台演出に応じて変化する舞台・客席の明るさにあわせて鮮明に表示するため照度の調整が可能なこと（7,000lm 以上）
また、表示のフェードイン、フェードアウト及びクロスフェードが可能なこと。
- c． 機器騒音が公演に支障のないこと。
- d． 省電力型の機器（投影機 300w/h 以下：単相交流 100V）であること。
- e． 運搬移動が簡便であり、迅速な設置・調整・撤去が可能であること。

．機材の設置・撤去作業

- a． 小劇場舞台までの機材運搬及び設置（職員の指示に従う）
- b． 公演終了後、機材の撤去。

．設置・運用場所

〔概略図〕



- (3) 地方公演会場(静岡県コンベンションアーツセンター、神奈川県立青少年文化センター)
表示内容は、原則として直前に国立劇場大劇場で表示するものと同じ。
但し、字幕は横書き表示を予定。

ア. 電光表示式(大小劇場での使用機材に準ずる)

舞台上部中央に、会場のバトン等を使用して電光表示式字幕機(LED)を1台横長に設置し、表示を行う。

. 表示の様式

- 文字は、縦・横同長とし、一辺180mm以上、解像度は1文字につき24ドット×24ドット以上であること。
- 各種公演の内容にあった書体(主に明朝・ゴシック・楷書体・行書体)の表示が可能であること。
- 旧字体や外字等特殊な記号、半角スペース等の表示が可能なこと。
- 表示は横書きで行う。
- 表示内容の変更に迅速に対応できること(公演当日も含む)。
- 文字の色は原則として白色。

. 機器の要件

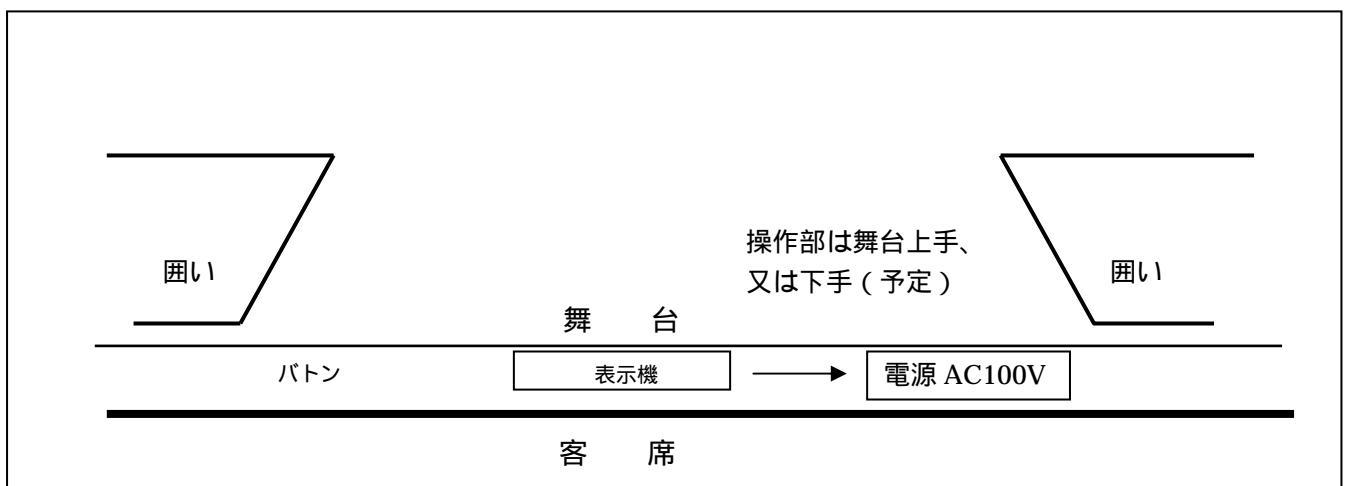
- 場内全席から表示を読み取れること。
- 舞台演出に応じて変化する舞台・客席の明るさにあわせて鮮明に表示するため照度の調整が可能なこと。
また、表示のフェードイン、フェードアウト及びクロスフェードが可能なこと。
- 文字の場合、1回の文字表示で最大1行16文字の範囲内で2行の表示が可能であり、書体の変更も可能であること。
- 省電力型の機器(表示機300w/h以下:単相交流100V)であること。
- 運搬移動が簡便であり、迅速な設置・調整・撤去が可能であること。
- 文字表示をしていない時は表示面が完全に消灯できること。

. 機材の設置・撤去作業

- 会場舞台までの機材の運搬(振興会及び会場側の指示に従う)。
- 舞台上部中央に、会場のバトン等を使用して表示機を1台横長に設置する。設置にあたっては振興会の指示に従う。
- 公演終了後、上記表示機の撤去。

. 設置・運用場所

[概略図]



イ. 投影式 - 「映像」

舞台上部より懸架された会場のスクリーン等に映像等を投影する。

. 表示の様式

- a. 投影範囲は、リアスクリーン（約 6.3m 四方）に行う。
- b. 文字は、各種公演の内容にあった書体（主に明朝・ゴシック・楷書体・行書体）の表示が可能であること。
- c. 旧字体や外字等特殊な記号等、半角スペースの表示が可能なこと。
- d. 表示内容の変更に迅速に対応できること（公演当日も含む）。

. 機器の要件

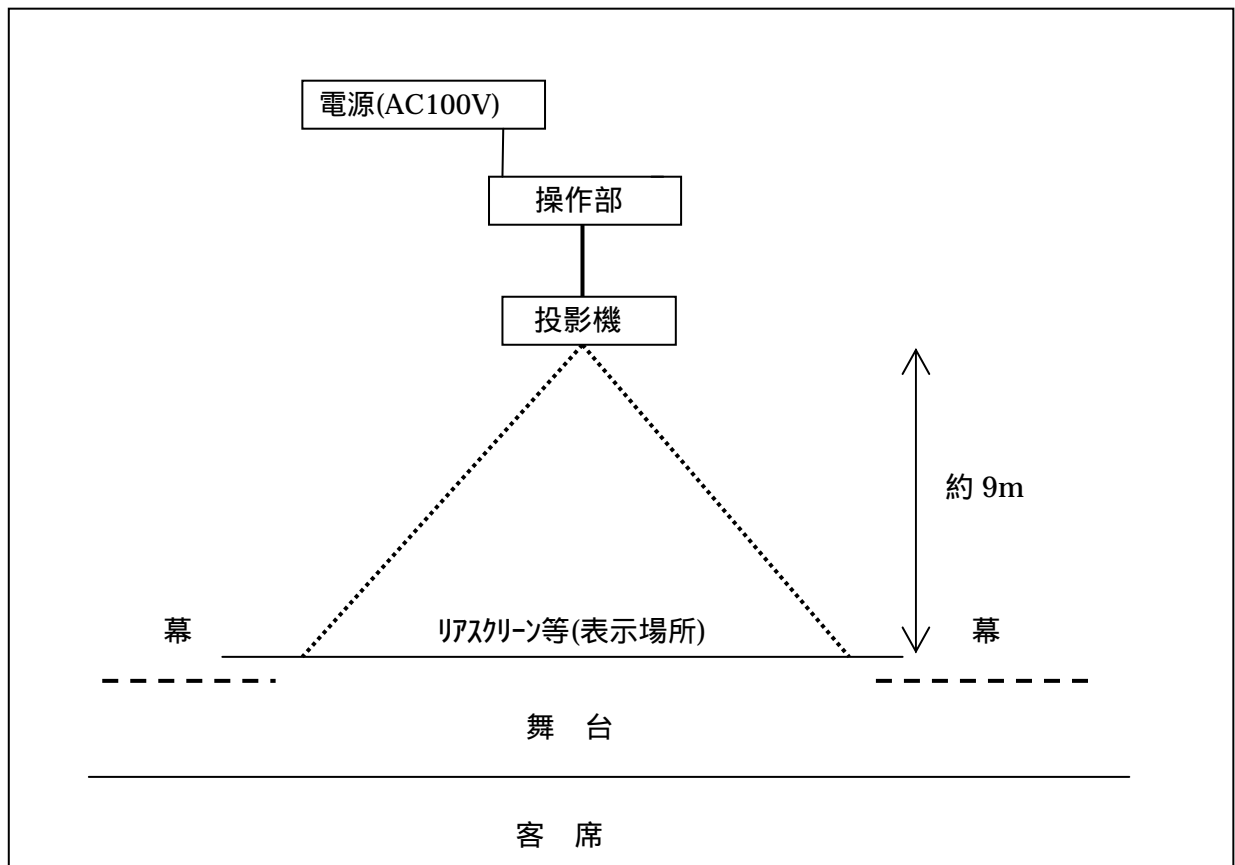
- a. 場内全席から表示を読み取れること。
- b. 舞台演出に応じて変化する舞台・客席の明るさにあわせて鮮明に表示するため照度の調整が可能なこと（7,000lm 以上）
また、表示のフェードイン、フェードアウト及びクロスフェードが可能なこと。
- c. 機器騒音が公演に支障のないこと。
- d. 省電力型の機器（投影機 300w/h 以下：単相交流 100V）であること。
- e. 運搬移動が簡便であり、迅速な設置・調整・撤去が可能であること。

. 機材等の設置・撤去作業

- a. 会場舞台までの機材運搬及び設置（職員の指示に従う）。
- b. 公演終了後、機材の撤去。

. 設置・運用場所

〔概略図〕



8. 字幕文字及び投影用映像データ変換作業について

(1) 字幕文字データ変換について

ア. 受託者に引き渡す文字原稿の形式は、振興会の定めるワード形式とする。

イ. 原稿引き渡し日

(歌舞伎公演) 原則として舞台稽古(公演初日前2日間)の10日前

(文楽公演) 原則として舞台稽古(公演初日前2日間)の2週間前

(舞踊・邦楽等の公演) 原則として舞台稽古(公演前日1日間)の1週間前

ウ. 受託者の作業

(歌舞伎公演)

1. 原稿(表示の区切りの指定あり)を字幕表示用に編集・データ変換し、原稿を受け取ってから1週間後に、編集したデータを振興会の定めるワード形式等で提出する。
2. 舞台稽古の前(前日又は当日)に、振興会より原稿の変更箇所の指示を受け、字幕表示用データを修正する。
3. 舞台稽古の際に、修正データを本番通りの仕方で字幕表示する。
4. 舞台稽古終了後、振興会より字幕文字の変更の指示を受け、データを修正する。
5. 振興会の指示によるデータ修正作業は、公演3日目くらいまで行う。

(文楽公演)

1. 原稿(表示の区切りの指定なし)と併せて上演演目の映像・音声資料を貸与するので、受託者はそれらの資料をもとに原稿を字幕表示用に編集・データ変換する。
2. 舞台稽古の際に本番通りの仕方で字幕表示する。
3. 舞台稽古終了後、振興会より字幕文字の変更の指示を受け、データを修正する。
4. 振興会の指示によるデータ修正作業は、公演2日目くらいまで行う。

(舞踊・邦楽等の公演)

1. 原稿(表示の区切り及び書体の指定あり)を字幕表示用に編集・データ変換し、舞台稽古の前日に、編集したデータを振興会の定めるワード形式等で提出する。
2. 舞台稽古の前(前日又は当日)に、振興会より原稿の変更箇所の指示を受け、字幕表示データを修正する。
3. 舞台稽古の際に、修正データを本番通りの仕方で字幕表示する。
4. 舞台稽古終了後、振興会より字幕文字の変更の指示を受け、データを修正する。
5. 振興会の指示によるデータ修正作業は、公演当日でも行う場合がある。

* 字幕文字データ変換の作業料は、原則として1回の公演で字幕表示する画面数で積算するものとする。公演ごとの予定字幕画面数は、別紙公演予定表参照。

(2) 投影用映像データ変換作業について

ア . 受託者に引き渡す映像原稿は、紙媒体(紙焼き写真等) またはデジタルデータとする。

イ . 原稿引き渡し日は、原則として舞台稽古の 1 週間前とする。

ウ . 受託者の作業

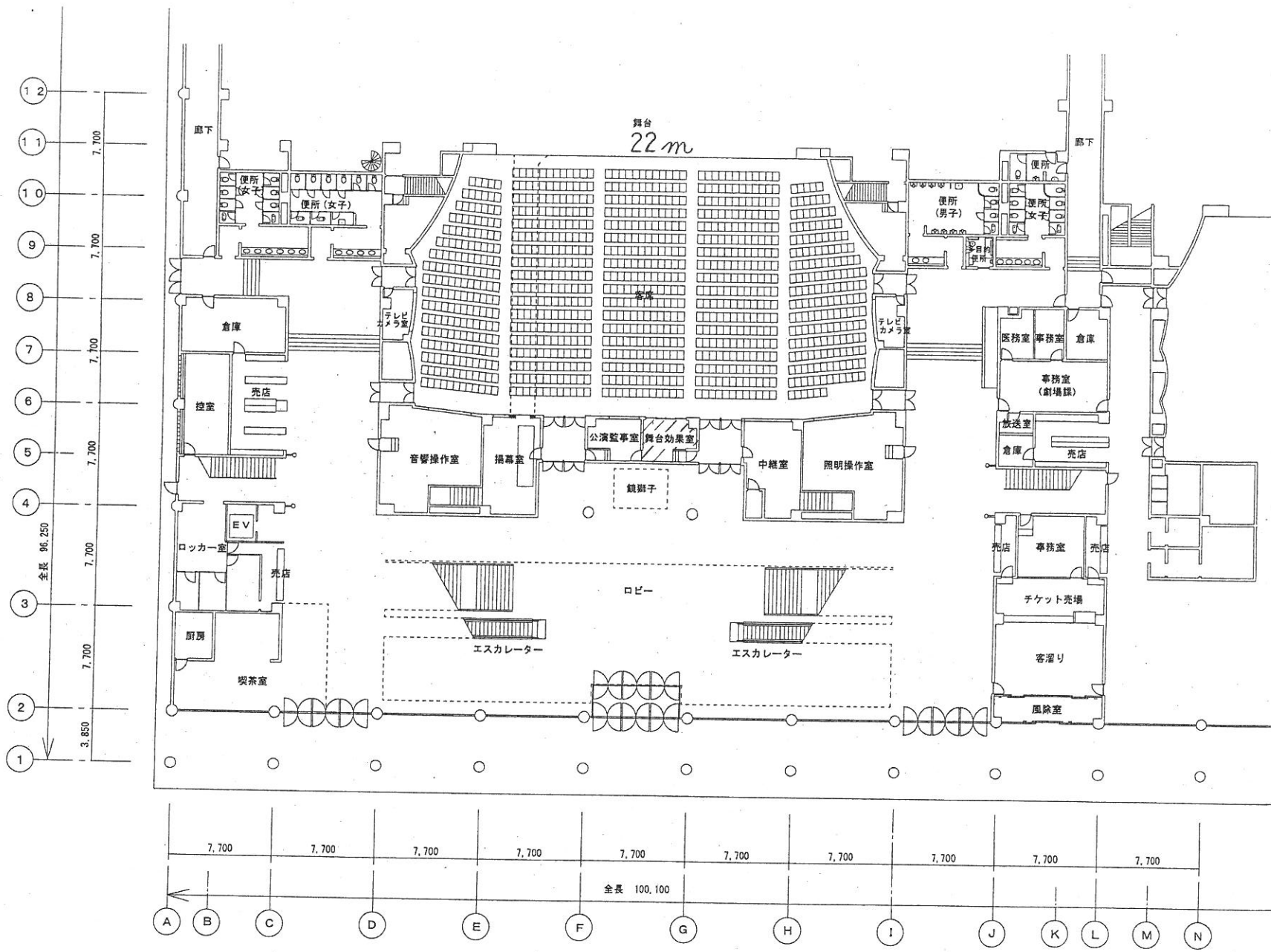
- 1 . 原稿を投影用に編集・データ変換し、振興会の求めに応じ、舞台稽古の前日までに、編集した映像データをパソコン上で表示できること。
- 2 . 舞台稽古の前日までに、上記編集映像について振興会より修正の指示があった場合は、舞台稽古までにデータを修正する。
- 3 . 舞台稽古の際に、修正データを本番通りの仕方で映像表示する。
- 4 . 舞台稽古終了後、振興会より映像表示について変更の指示があった場合、データを修正し、本番で修正データを表示する。
- 5 . 振興会の指示によるデータ修正作業は、公演当日でも行う場合がある。

* 投影用映像データ変換の作業料は、原則として 1 回の公演で表示する映像の数で積算するものとする。公演ごとの映像の予定数は、別紙公演予定表参照。

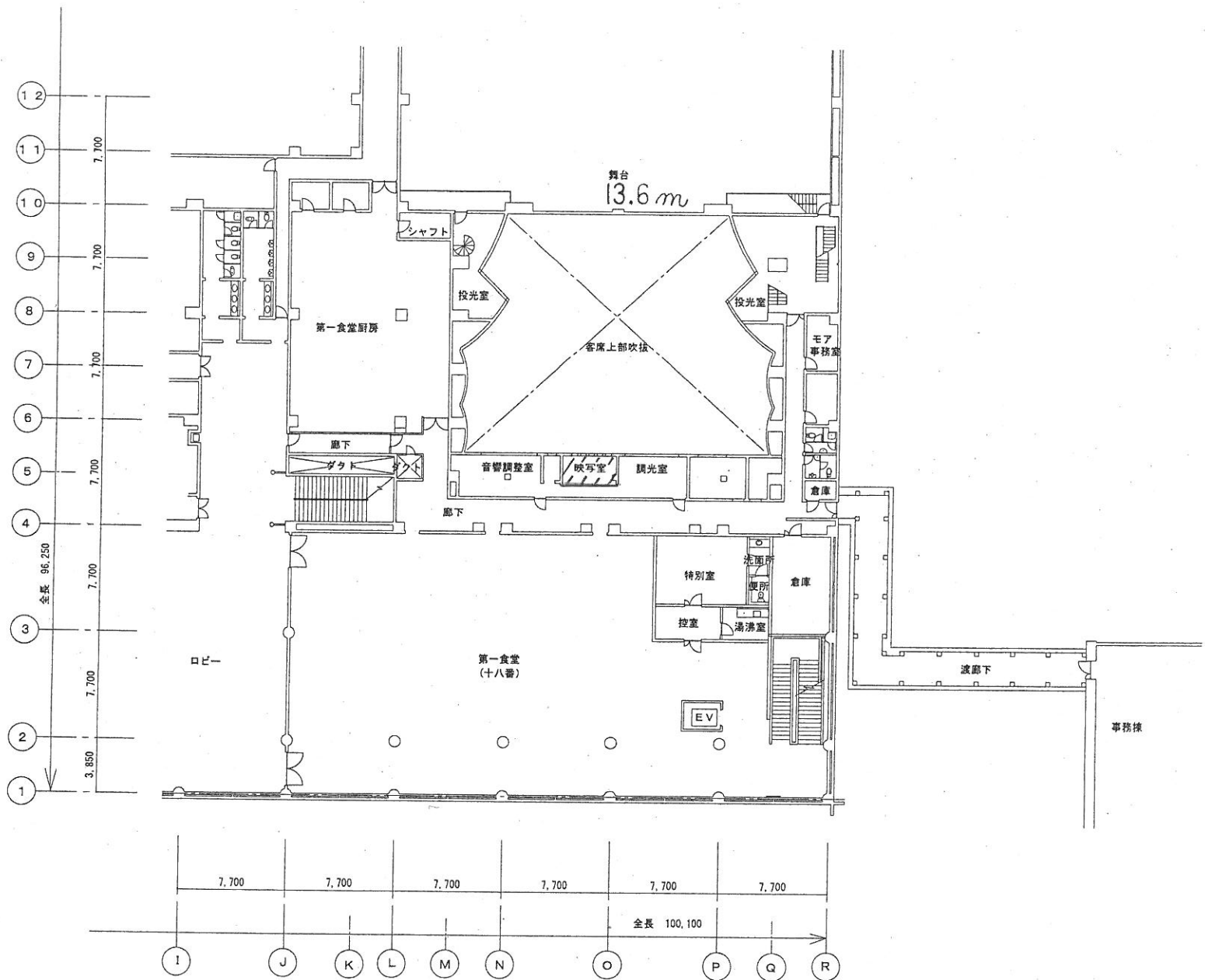
平成22年度字幕文字等表示公演予定表

劇場	公演名	公演日	公演日数	設置	稽古	撤去	方式	機材借用(設置から公演最終日まで)		のべ台数	設置・撤去	運搬	オペレータ	同派遣日数	のべ人数	表示時間	本番表示時間	稽古表示時間	データ変換基本料	字幕画面	データ変換基本料	映像	
								台数	日数														
大劇場	6月歌舞伎教室	6月2日～24日	23日	5月31日	5月31日～6月1日	6月24日	ア(電光表示式) LED	2台	25日	50台	1回	1回	2人	25日	50人	96時間	92時間	4時間	有	150回			
				5月30日			ウ(投影式-映像) プロジェクター	1台	26日	26台	1回	1回	1人	25日	25人	25時間	23時間	2時間			有	10枚	
外部	6月歌舞伎静岡教室	6月26日	1日	6月25日	6月25日	6月26日	ア(電光表示式) LED	1台	2日	2台	1回	1回	1人	2日	2人	6時間	4時間	2時間	有	横書き変換			
				ウ(投影式-映像) プロジェクター			1台	2日	2台	1回	1回	1人	2日	2人	2時間	1時間	1時間					上記公演と同じデータを使用	
大劇場	7月歌舞伎教室	7月3日～24日	22日	6月30日	6月30日、7月2日	7月24日	ア(電光表示式) LED	2台	25日	50台	1回	1回	2人	24日	48人	92時間	88時間	4時間	有	150回			
				6月29日			ウ(投影式-映像) プロジェクター	1台	26日	26台	1回	1回	1人	24日	24人	24時間	22時間	2時間			有	25枚	
外部	7月歌舞伎神奈川教室(横浜)	7月26日～27日	2日	7月25日	7月25日	7月27日	ア(電光表示式) LED	1台	3日	3台	1回	1回	1人	3日	3人	10時間	8時間	2時間	有	横書き変換			
				ウ(投影式-映像) プロジェクター			1台	3日	3台	1回	1回	1人	3日	3人	5時間	4時間	1時間					上記公演と同じデータを使用	
大劇場	10月歌舞伎	10月3日～27日	25日	9月30日	9月30日、10月2日	10月22日	ウ(投影式-映像) プロジェクター	1台	4日	4台	3回	3回	1人	4日	4人	4時間	2時間	2時間			有	10枚	
	11月歌舞伎	11月3日～26日	24日	11月1日	11月1日～2日	11月19日	ウ(投影式-映像) プロジェクター	1台	4日	4台	3回	3回	1人	4日	4人	4時間	2時間	2時間			有	10枚	
	12月歌舞伎	12月3日～26日	24日	12月1日	12月1日～2日	12月17日	ウ(投影式-映像) プロジェクター	1台	4日	4台	3回	3回	1人	4日	4人	4時間	2時間	2時間			有	10枚	
	1月歌舞伎	1月3日～27日	25日	12月30日	12月30日、1月2日	1月21日	ウ(投影式-映像) プロジェクター	1台	4日	4台	3回	3回	1人	4日	4人	4時間	2時間	2時間			有	10枚	
	5月舞踊	5月29日	1日	5月28日	5月28日	5月29日	ア(電光表示式) LED	2台	2日	4台	1回	1回	1人	2日	2人	6時間	3時間	3時間	有	500回			
	9月声 明	9月25日	1日	9月24日	9月24日	9月25日	ア(電光表示式) LED	2台	2日	4台	1回	1回	1人	2日	2人	6時間	3時間	3時間	有	200回			
	(大劇場8公演・外部2公演)		148日					18台	132日	186台	22回	22回	16人	128日	177人	288時間	256時間	32時間	6	1000回	6	75枚	
小劇場	4月特別企画(舞踊・邦楽)	4月24日	1日	4月23日	4月23日	4月24日	イ(投影式-文字) プロジェクター	2台	2日	4台	1回	1回	1人	2日	2人	6時間	3時間	3時間	有	200回			
	5月文 楽	5月8日～24日	17日	5月6日	5月6日～7日	5月24日	イ(投影式-文字) プロジェクター	2台	19日	38台	1回	1回	2人	19日	38人	144時間	136時間	8時間	有	2000回			
	6月民俗芸能	6月26日	1日	6月25日	6月25日	6月26日	イ(投影式-文字) プロジェクター	2台	2日	4台	1回	1回	1人	2日	2人	12時間	6時間	6時間	有	300回			
	7月邦 楽	7月3日	1日	7月2日	7月2日	7月3日	ア(電光表示式) LED	2台	2日	4台	1回	1回	1人	2日	2人	4時間	2時間	2時間	有	200回			
	8月舞 踊	8月7日	1日	8月6日	8月6日	8月7日	イ(投影式-文字) プロジェクター	2台	2日	4台	1回	1回	1人	2日	2人	4時間	2時間	2時間	有	300回			
	9月文 楽	9月4日～20日	17日	9月1日	9月1日～3日	9月20日	イ(投影式-文字) プロジェクター	2台	20日	40台	1回	1回	2人	20日	40人	144時間	136時間	8時間	有	2000回			
	10月特別企画	10月9日	1日	10月8日	10月8日	10月9日	イ(投影式-文字) プロジェクター	2台	2日	4台	1回	1回	1人	2日	2人	7時間	3時間	4時間	有	500回			
	10月邦 楽	10月23日	1日	10月22日	10月22日	10月23日	ア(電光表示式) LED	2台	2日	4台	1回	1回	1人	2日	2人	4時間	2時間	2時間	有	300回			
	劇	11月民俗芸能	11月13日	1日	11月12日	11月12日	11月13日	イ(投影式-文字) プロジェクター	2台	2日	4台	1回	1回	1人	2日	2人	12時間	6時間	6時間	有	500回		
								ウ(投影式-映像) プロジェクター	1台	2日	2台	1回	1回	1人	2日	2人	3時間	2時間	1時間			有	20枚
場	11月舞 踊	11月27日	1日	11月26日	11月26日	11月27日	イ(投影式-文字) プロジェクター	2台	2日	4台	1回	1回	1人	2日	2人	8時間	4時間	4時間	有	300回			
							同 文楽教室																
	12月2日～14日	13日	12月1日	12月1日	12月14日	イ(投影式-文字) プロジェクター	2台	14日	28台	1回	1回	2人	14日	28人	112時間	104時間	8時間	有	1300回				
	1月邦 楽	1月15日～16日	2日	1月14日	1月14日	1月16日	ア(電光表示式) LED	2台	3日	6台	1回	1回	1人	3日	3人	10時間	5時間	5時間	有	500回			
	2月文 楽	2月5日～21日	17日	2月3日	2月3日～4日	2月21日	イ(投影式-文字) プロジェクター	2台	19日	38台	1回	1回	2人	19日	38人	146時間	136時間	10時間	有	2000回			
	3月琉球芸能	3月5日～6日	2日	3月4日	3月4日	3月6日	イ(投影式-文字) プロジェクター	2台	3日	6台	1回	1回	1人	3日	3人	9時間	4時間	5時間	有	400回			
	3月舞 踊	3月12日～13日	2日	3月11日	3月11日	3月13日	イ(投影式-文字) プロジェクター	2台	3日	6台	1回	1回	1人	3日	3人	9時間	4時間	5時間	有	400回			
	(小劇場16公演)		78日					31台	99日	196台	16回	16回	20人	99日	171人	634時間	555時間	79時間	15	11200回	1	20枚	
合計	22公演		226日					49台	231日	382台	38回	38回	36人	227日	348人	922時間	811時間	111時間	21	12200回	7	95枚	

*のべ台数 382台の方式別内訳:方式ア 127台、方式イ 180台、方式ウ 75台



大劇場 1階平面図 (客席・ロビー)



小劇場2階平面図 (客席・ロビー)